

平成20年度

臨時總會議案

(書面總會)

書面總會基準日：平成20年5月9日



北海道農地・水・環境保全向上対策協議会

議案第1号

本協議会の平成19年度事業報告及び収入支出決算について

この会の平成19年度事業報告及び収入支出決算について、別記のとおり承認を
求める。

平成20年5月9日 提出

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会
会 長 眞 野 弘

平成19年度 事業報告

I 会員の状況

会 員	備 考
北海道農政部 本対策を実施する活動組織がある83市町村 北海道土地改良事業団体連合会 北海道農業協同組合中央会 北海道市長会 北海道町村会 北海道農業会議	活動組織476団体
89機関・団体	

II 地域協議会の運営

1 総会の開催

(1) 設立総会

日 時 平成19年4月16日(月) 13時00分～

場 所 KKRホテル札幌「丹頂の間」

内 容 ・本協議会の規約・規程の承認について
 ・本協議会の役員を選任について
 ・本協議会の実施方針及び業務方法書について
 ・本協議会の平成19年度事業計画について
 ・本協議会の平成19年度収入支出予算について他

出席者 会員市町村及び関係機関・団体、北海道開発局、事務局

(2) 通常総会

日 時 平成20年3月25日(火) 13時00分～

場 所 KKRホテル札幌「丹頂の間」

内 容 ・本協議会の実施方針の改正について
 ・共同活動支援交付金及び営農活動支援交付金に係る業務方法書の改正について
 ・本協議会の平成19年度事業報告及び収入支出補正予算・決算見込みについて
 ・本協議会の平成20年度事業計画及び収入支出予算について

出席者 会員市町村及び関係機関・団体、北海道開発局、事務局

2 幹事会の開催

(1) 第1回代表幹事会(市町村幹事代議員及び機関・団体幹事)

日 時 平成19年5月24日(木) 13時30分～

場 所 水土里ネット北海道会議室

内 容 ・平成19年度要望地区の概要について
・事務手続きについて
・対策の推進について他

出席者 会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(2) 第2回代表幹事会(市町村幹事代議員及び機関・団体幹事)

日 時 平成19年11月15日(木) 15時00分～

場 所 札幌ガーデンパレス「孔雀の間」

内 容 ・各市町村活動組織との現地意見交換会 中間取りまとめ結果報告について
・今後の活動への支援に係る事業計画について
・本年度下期の事務スケジュールについて他

出席者 会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(3) 農林水産省との意見交換会(第1回)

日 時 平成19年11月15日(木) 13時00分～

場 所 札幌ガーデンパレス「孔雀の間」

テーマ ・平成20年度新規採択に向けた取り組みについて
・事務の簡素化について他

出席者 農林水産省、会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(4) 幹事会(全幹事)

日 時 平成20年3月25日(火) 10時30分～

場 所 KKRホテル札幌「丹頂の間」

内 容 ・平成19年度通常総会に付議する事項について
・今後の支援計画について他

出席者 会員市町村幹事及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

(5) 農林水産省との意見交換会(第2回)

日 時 平成20年3月25日(火) 15時00分～

場 所 KKRホテル札幌「孔雀の間」

テーマ ・平成20年度新規採択に向けた取り組みについて
・事務の簡素化について他

出席者 農林水産省、会員市町村幹事代議員及び機関・団体幹事、北海道開発局、事務局

Ⅲ 推進・指導

1 活動組織説明会の開催

(1) 事務経理担当者等会議の開催

日 時 平成19年6月11日(月)～20日(水)

場 所 道内8ブロックにおいて開催
内 容 ・第1期採択申請書の提出を踏まえた今後の取り組みについて
・各活動組織における事務・会計処理について他
出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

(2) 現地意見交換会の開催

日 時 平成19年7月12日(木)～平成20年1月9日(水)
場 所 会員83市町村等において開催
内 容 ・現在までの活動経過について
・日報の整理等について他
出席者 会員市町村及び各活動組織、関係機関・団体、事務局

2 対象活動組織の指導

(1) 写真撮影検討会

日 時 平成19年7月19日(木) 13時30分～
場 所 JA新しのつ会議室
内 容 現地での実践を踏まえた写真撮影手法の検討他
出席者 会員市町村及び関係機関・団体、事務局

(2) 技術研修会

① オホーツクブロック研修「農地からの土壌流亡防止対策を考える」

日 時 平成19年10月25日(木) 10時00分～
場 所 国営畑地かんがい斜網地区中央管理所会議室(小清水町)
内 容 ・講演「住民参加による自然に近い樹林の再生法」
・現地研修(地域の自然林づくりをめざす技術習得)他
出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

② 道央地区ブロック研修「グラウンドカバープランツの導入・管理手法」

日 時 平成20年1月25日(金) 13時30分～
場 所 北海道立花・野菜技術センター「講堂」(滝川市)
内 容 ・講演「グラウンドカバープランツ導入の手引き」
・活動事例紹介他
出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

③ 田んぼダム研修

日 時 平成20年3月7日(金) 13時30分～
場 所 当別町白樺コミュニティーセンター
内 容 ・講演「田んぼダムの効果と取り組み」
・活動事例紹介他
出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、事務局

(3) 活動組織が主催する研修会等への支援

日 時 平成19年9月20日(木)～平成20年2月6日(水)

- 場 所 美瑛町、愛別町、江別市
 内 容 講演及び各活動組織の取り組み状況報告、意見交換他
 出席者 会員市町及び活動組織、関係機関・団体、事務局
- (4) 「とんぼの未来・北の里づくり」対策に係るブロック別報告会
 日 時 平成19年12月19日(水)～平成20年2月20日(水)
 場 所 弟子屈町、倶知安町、旭川市、むかわ町、音更町、岩見沢市、留萌市、
 当別町、深川市、浦河町、網走市他
 内 容 ・活動組織の取り組み状況報告、意見交換
 ・事務の簡素化に係る説明会
 出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、北海道開発局、事務局
- (5) 「わが村は美しくー北海道」運動「とんぼの未来・北の里づくり」全道セミナー
 日 時 平成20年1月10日(木) 13時45分～
 場 所 かでる2・7「大ホール」
 内 容 ・活動報告
 ・講演「地域資源としての防風景観林ーその造り方と育て方」他
 出席者 会員市町村及び活動組織、関係機関・団体、北海道開発局、事務局
- (6) 農林水産省抽出検査
 日 時 平成20年1月28日(月)～29日(火)
 場 所 水土里ネット北海道会議室他
 内 容 ・会計経理証拠書類の整理状況について
 ・金銭出納簿と領収書の整合について他
 出席者 農林水産省、会員市町村及び活動組織、関係支庁、事務局
- (7) 道協議会抽出検査
 日 時 平成20年2月4日(月)～29日(金)
 場 所 後志支庁、留萌支庁、当別土地改良区、剣淵町、更別村、東和土地改良区他
 内 容 ・会計経理証拠書類の整理状況について
 ・金銭出納簿と領収書の整合について他
 出席者 会員市町村及び活動組織、関係支庁、事務局
- (8) 活動組織全道大会
 日 時 平成20年2月19日(火) 10時30分～
 場 所 ロイトン札幌「ロイトンホール」
 内 容 ・写真絵画コンテスト表彰式
 ・基調講演「農業・農村の豊かさを学び、楽しむ～「田んぼの学校」の取り組み～」
 ・活動組織事例報告 全道から8活動組織の事例報告
 ・写真絵画コンテスト応募作品展
 出席者 会員市町村及び活動組織、審査委員、受賞者、農村環境整備センター、
 関係機関・団体、北海道開発局、事務局
- (9) 会計経理等事務研修会
 日 時 平成20年2月21日(木)～3月14日(金)

場 所 深川市、浦臼町、沼田町、東神楽町、豊浦町他
 内 容 ・事務処理の流れについて
 ・金銭出納簿、領収書、日報、写真帳、その他書類の留意事項について
 出席者 会員市町村及び活動組織、関係支庁、事務局

3 推進に関する手引きの作成

地域の特性を生かした取り組みを支援するため、手引き等を作成

- ・Vol.1 農業や農村のいろいろな役割を生かす
- ・Vol.2 グラウンドカバープランツ導入の手引き

IV 地域活動指針等の作成

草地帯における地域活動指針項目の追加

- ・通常総会第1号議案「本協議会の実施方針の改正について」のとおり

V 共同活動支援交付金及び営農活動支援交付金の交付事務

1 交付金総額 (単位：ha、千円)

区 分	対象農用地面積	交 付 金	備 考
共同活動支援交付金	234,692	5,510,678	
営農活動支援交付金	2,610	169,342	
合 計	-	5,680,020	

2 支援交付金の交付状況

(1) 第1期支援交付金の交付

- ①期 日 平成19年6月25日(月)
- ②交付額 総額 2,057,505千円(交付割合37.2%)
(うち、共同：2,054,400千円、営農：3,105千円)

(2) 第2期支援交付金の交付

- ①期 日 平成19年8月1日(水)
- ②交付額 総額 1,017,191千円(交付割合55.6%)
(うち、共同：1,013,081千円、営農：4,110千円)

(3) 第3期支援交付金の交付

- ①期 日 平成19年9月3日(月)
- ②交付額 総額 376,887千円(交付割合62.4%)
(うち、共同：375,492千円、営農：1,395千円)

(4) 第4期支援交付金の交付

- ①期 日 平成19年10月1日(月)
- ②交付額 総額 68,549千円(交付割合63.7%)
(うち、共同：68,549千円、営農：0千円)

(5) 第5期支援交付金の交付

①期 日 平成19年12月14日(金)

②交付額 総額 1,150,380 千円(交付割合 81.9%)

(うち、共同:1,005,593 千円、営農:144,787 千円)

(6) 第6期支援交付金の交付

①期 日 平成20年1月31日(木)

②交付額 総額 250,926 千円(交付割合 86.3%)

(うち、共同:242,893 千円、営農:8,033 千円)

(7) 第7期支援交付金の交付

①期 日 平成20年3月14日(金)

②交付額 総額 758,750 千円(交付割合 100.0%)

(うち、共同:750,670 千円、営農:8,080 千円)

VI 資金の積立、管理・運用

年度当初積立額	決算積立額	差 引	備 考
1,085,946 千円	1,272,052 千円	186,106 千円	面積等の減に伴う国費交付金による積立の増

- ・ 北海道信連 普通預金口座

VII その他本対策の円滑な推進に必要な事項

- ・ 別紙参考資料1に記載のとおり

(別紙参考資料1)

平成19年度 主な活動支援・道民理解促進事業の結果

- 「農地・水・環境保全向上対策」愛称の決定
地域ぐるみの活動へ積極的な参加を促し、夢のある取組を進めるため、広く道民に親しめる愛称を募集した。
道内外から応募のあった356作品の中から、平成19年7月、愛称選考委員会において、長沼町の8歳の小学生の作品「とんぼの未来」、及び旭川市の42歳の男性の作品「北の里づくり」の2つの作品を組み合わせで決定した。
また、同月、札幌市内において受賞者の表彰式を行うとともに、営農活動への支援により生産された「こだわり農産物」のPRのための試食会を開催した。
なお、同時に愛称のロゴマークを発表し、道協議会ホームページにおいてロゴ使用要領とともに公開している。
- 「とんぼの未来・北の里づくり」対策写真・絵画コンテストの実施
守り育てるべき本道の農村の魅力を再発見するとともに、この対策の目指すべき姿を実現するため、平成19年7月～11月、写真・絵画コンテストを実施した。
道内外から一般応募者を対象とする写真の部では304作品、小学生（低学年・中学年・高学年の3部門）を応募対象とする絵画の部では371作品が寄せられ、平成20年1月、審査委員会において、写真の部の最優秀賞1点、優秀賞3点、入選10点、特別賞5点とともに、絵画の部の最優秀賞3点、優秀賞9点、入選35点、特別賞3点が選考された。
また、各部門入賞者の表彰式については、平成20年2月、札幌市内において開催した活動組織全道大会の前段で行い、同会場にて応募作品展を実施した。
- 「とんぼの未来・北の里づくり」対策ポータルサイトの開設
活動の支援及び対策への道民理解の促進を目的として、平成19年6月、「北海道農地・水・環境保全向上対策協議会Webサイト」を開設し、活動組織・活動計画の紹介、活動支援情報、活動参加者募集案内等の情報提供及び順次、各市町村や活動組織等が開設する関連ホームページとのリンクを行い、効果の高い取組を促すとともに、広く農村理解と交流の促進を図った。
- 他の地域づくり関連活動との連携促進
 - ・「第58回全国植樹祭」が平成19年6月に開催され、道協議会関係者の参加。
 - ・「花大陸北海道」(ガーデンアイランド北海道2008)事務局と随時、情報交換。
 - ・「とんぼの学校企画コンテスト」事務局から、平成20年2月、活動組織全道大会において講師を招き、基調講演。
- その他の活動支援の取組み
農地・水・環境保全向上対策の推進に資するため、関係機関・団体と連携した啓発活動等を実施した。(別紙参考資料2のとおり)

その他の活動支援の取組 (H19)

項目	実施期間	取組の概要
関係機関・団体と連携した啓発活動の実施	平成19年7月～ 平成20年2月	消費者等に対する本対策の理解促進を図るため、北のめぐみ愛食フェア実行委員会等と連携し、各種イベントにおいて啓発活動を実施 <ul style="list-style-type: none">・北のめぐみ愛食フェア2007 (Ario札幌において2回実施(パル展示及びアンケート調査・親子クイズ))・農産物直売フェスタ (JR札幌駅南口広場においてパル展示を実施)・07田舎体験 in 赤レンガ (道庁赤レンガ庁舎前庭においてパル展示及びアンケート調査を実施)・わが村は美しく北海道運動全道セミナー (かでる2・7において事業概要説明及びパネル展示)・「未来に残そう豊かな農村」パネル展 (JR札幌駅西コンコース北口北海道さっぽろ「食と観光」情報館スペースにおいて実施)
リーフレットの作成	平成19年7月	本対策の重要性について、一般住民への理解促進を図るための啓発資料を作成し、諸会議、各種イベントにおいて配布。

平成19年度収支計算書

収入決算額 7,056,102,047 円
 支出決算額 7,056,102,047 円
 差引残高 0 円

収入の部

(単位：円)

会計区分	予算額 (当初)	決算額	増△減	備考
共同活動支援交付金受入	6,911,780,000	6,741,119,200	△ 170,660,800	面積の減
内訳				
国費交付金	(3,985,780,000)	(3,985,780,000)	0	
道費補助金	(1,463,000,000)	(1,377,669,600)	△ 85,330,400	
市町村負担金	(1,463,000,000)	(1,377,669,600)	△ 85,330,400	
営農活動支援交付金受入	226,398,000	210,952,847	△ 15,445,153	面積等の減
内訳				
国費交付金	(126,282,000)	(126,282,000)	0	
道費補助金	(50,058,000)	(42,335,417)	△ 7,722,583	
市町村負担金	(50,058,000)	(42,335,430)	△ 7,722,570	
農地・水・環境保全向上 活動推進交付金事業	91,280,000	104,030,000	12,750,000	事業量の増
合計	7,229,458,000	7,056,102,047	△ 173,355,953	

支出の部

(単位：円)

会計区分	予算額 (当初)	決算額	増△減	備考
共同活動支援交付金払出	5,852,000,000	5,510,678,400	△ 341,321,600	面積の減
内訳				
国費交付金	(2,926,000,000)	(2,755,339,200)	△ 170,660,800	
道費補助金	(1,463,000,000)	(1,377,669,600)	△ 85,330,400	
市町村負担金	(1,463,000,000)	(1,377,669,600)	△ 85,330,400	
営農活動支援交付金払出	200,232,000	169,341,690	△ 30,890,310	面積等の減
内訳				
国費交付金	(100,116,000)	(84,670,843)	△ 15,445,157	
道費補助金	(50,058,000)	(42,335,417)	△ 7,722,583	
市町村負担金	(50,058,000)	(42,335,430)	△ 7,722,570	
農地・水・環境保全向上 活動推進交付金事業	91,280,000	104,030,000	12,750,000	事業量の増
積立金	1,085,946,000	1,272,051,957	186,105,957	面積等の減に伴う国費交付金による積立の増
内訳				
共同活動分	(1,059,780,000)	(1,230,440,800)	170,660,800	
営農活動分	(26,166,000)	(41,611,157)	15,445,157	
合計	7,229,458,000	7,056,102,047	△ 173,355,953	

平成19年度正味財産増減計算書

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会

平成19年4月16日から平成20年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 交付金収入		
・ 共同活動支援交付金	5,510,678,400	
・ 営農活動支援交付金	169,341,690	
・ 保全向上活動推進交付金	104,030,000	
② 雑収入	0	
経常収益 計	5,784,050,090	
(2) 経常費用		
① 交付金支出		
・ 共同活動支援交付金	5,510,678,400	
・ 営農活動支援交付金	169,341,690	
・ 保全向上活動推進交付金	104,030,000	
経常費用 計	5,784,050,090	内訳 { 旅 費 859,220円 諸謝金 277,000円 委託費 88,307,858円 事務費 14,585,922円
当期経常増減額	0	
2 経常外増減の部		
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	0	
一般正味財産期首残高	0	
一般正味財産期末残高	0	
II 指定正味財産増減の部		
補助金・交付金等収入	7,056,102,047	内訳 { 農水省 4,216,092,000円 北海道 1,420,005,017円 83市町村 1,420,005,030円
一般正味財産への振替額	△ 5,784,050,090	
当期指定正味財産増減額	1,272,051,957	
指定正味財産期首残高	0	
指定正味財産期末残高	1,272,051,957	
III 正味財産期末残高	1,272,051,957	国費積立金(共同) 1,230,440,800円 国費積立金(営農) 41,611,157円

平成19年度貸借対照表

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会

平成20年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産)		(負債)	
流動資産		流動負債	
現 金	0	未 払 金	83,945
預 貯 金	1,271,968,010	預 り 金	0
未 収 金	167,892	仮 受 金	0
前 払 金	0	流動負債計	83,945
仮 払 金	0	固定負債	
流動資産計	1,272,135,902	固定負債計	0
固定資産		(正味財産)	
		国費積立金	1,272,051,957
固定資産計	0	正味財産計	1,272,051,957
合 計	1,272,135,902	合 計	1,272,135,902

財 産 目 録

平成20年3月31日現在

科 目	金 額	摘 要
流動資産(預貯金)	1,271,968,010	(普通貯金・北海道信連)～国費積立金
流動資産(未収金)	17,317	} (3活動組織)～営農活動分交付金返還分
	83,509	
	67,066	
	(167,892)	
流動負債(未払金)	41,975	(北海道)～営農活動分補助金精算分
	41,970	(1市町村)～営農活動分負担金精算分
	(83,945)	
正 味 財 産	1,272,051,957	

監 査 報 告

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会の平成19年度の会務及び会計決算について、監査の結果、その使途、諸帳簿、証拠書類共に適正なることを認めましたので報告します。

平成20年5月2日

監 事 北海道農業協同組合中央会
副会長 飛 田 稔 章



議案第2号

本協議会の役員の補欠選任について

この会の会員の異動に伴い本協議会規約第7条第2項の規定により役員の後任として補欠選任したいので、次のとおり議決を求める。

役員	氏名	所属
副会長	細越良一	北海道農政部長

平成20年5月9日 提出

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会
会長 眞野 弘

(参考：本協議会規約、抜粋)

規約第7条 道協議会に次の役員を置く。

- 一 会長 1名
 - 二 副会長 3名
 - 三 監事 1名
- 2 前項の役員は、第5条第1項の会員の中から総会において選任する。
 - 3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

規約第9条 役員の任期は、3年間とする。ただし再任は妨げない。

- 2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。